

「生物リテラシー」シラバス

沖縄県立八重山農林高等学校

教科	理科	単位数	2単位
学科	全学科（AS対象者）	学年・組	3学年（AS対象者）
使用教科書	なし		
副教材	なし		

「生物リテラシー」とはこんな科目です（科目の概要と学習目標）

大学等へ進学した際に必要とされる生物分野の知識及び、実験・観察技術の、さらなる習得を目的とする科目です。「生物基礎」の履修を前提としており、当該科目の内容を発展、拡充し、農業分野との関連により着目した内容となっています。学習目標は、生命現象（特に植物分野）、遺伝子・バイオテクノロジー、環境についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養うとともに、農業分野での応用実践力を養うことです。

授業の進め方

\* 授業形態

40人一斉授業。実験・観察時は、1グループ1～4人でのグループ学習。

\* 授業の際の心構え

全ての内容において、農業分野との関連を意識する。

「生物リテラシー」の評価の観点

評価の観点	内 容	評価方法
関心・意欲・態度	生物分野の諸事象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	授業態度 課題プリント
思考・判断・表現	生物分野の諸事象の中に問題を見だし、探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	定期考査 課題プリント プレゼンテーション
観察・実験技能	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの課程や結果を的確に記録、整理し、生物分野の諸事象を科学的に探究する技能を身に付けている。	定期考査 課題プリント
知識・理解	生物分野の諸事象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	定期考査 課題プリント
以上の事項を総合的に判断し評価します。		